

## 第72回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 令和元年6月20日(木) 13:30~16:30

II 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室

III 出席者等

- ・出席者 石原保志(議長)、石井靖乃、大熊由紀子、川村恒明、北原保雄、小林武弘、齋藤佐和、宍戸和成、竹下義樹、森戸久雄、横山儀八、四日市章、長島一道、坂尻正次、内藤一郎、石塚和重、佐藤正幸(職名略)
- ・欠席者 石野富志三郎、木村利男、藤島省太、村野一臣(職名略)
- ・陪席者 大島監事
- ・事務局 高橋大学戦略課長、小山財務課長、松久保聴覚障害系支援課長、関本視覚障害系支援課課長補佐 他10名

IV 議 事

### 3 審議事項

#### (7) 監事候補者の推薦について

全体の議事に先立ち、監事候補者の推薦について審議した。事務局より資料8により説明があり、案のとおり了承された。竹下委員より監事と監査法人との役割分担について質問があり、業務監査は監事、会計監査は監査法人との説明がなされた。

### 0 委員紹介

事務局より参考資料1に基づき、委員の紹介が行われた。

1 学長あいさつ及び教職員を対象とした「学長としての大学運営基本方針の説明会」について議長より机上配布資料を基に、学内教職員を対象に実施した「学長としての大学運営基本方針の説明会」について説明があった。

### 2 前回議事要旨の確認について

議長から資料1により説明があり、案のとおり確認された。

### 3 審議事項

#### (1) 平成30事業年度に係る業務の実績報告書について

事務局から資料2により説明があり、審議の結果、一部修正の上、了承された。なお、北原委員より保健科学部の定員未充足の状況分析として、「視覚障害者の進学分野の多様性(p45)」を挙げており、その対策として「本学を『魅力ある大学』としていくこと(p46)」とあるが、社会の幅広いニーズに対して、本学の現状の狭い学問分野では社会のニーズに対応できていないとの指摘があり、来年度は状況分析に沿った対応をしてほしい旨の発言があった。

#### (2) 自己点検・評価の基準等の見直しについて

事務局から資料3により説明があった。自己点検・評価スケジュール(案)について、

北原委員及び小林委員より「領域2と6にのみ○がついているが、領域1と5についても毎年実施した方がよい」との指摘があり、その後の議論で「いずれにしても○は付けた方がよい（四日市委員）」、「文量が多くても書き方の工夫で書くべきである（北原委員）」との発言を受け、議長より「全てに○をつけることはしないが、実際には実施することとする」との結論を導いた。なお、石井委員より「社会の期待ないしはニーズにどれだけ応えたか」を測る項目を追加した方がよい旨の発言があった。

(3) 平成30事業年度決算について

事務局から資料4により説明があり、案のとおり了承された。なお、目的積立金については、用途を「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる」内容で申請することで併せて了承された。

(4) 令和2年度概算要求について

事務局から資料5-1~4により説明があり、案のとおり了承された。

(5) 大学戦略室規程の制定について

事務局から資料6により説明があり、案のとおり了承された。

(6) 将来構想委員会規程の制定について

事務局から資料7により説明があった。竹下委員より当該委員会委員の構成が大学戦略室（以下、戦略室）員と重複していることを指摘し、「若手を加えて自由な意見を引き出したいのであれば、戦略室員は将来構想委員会委員からは外すべき」との意見があった。それを受け、議長は「将来構想委員会規程第3条を練り直し、別添2『学長の経営戦略に関する意思決定プロセス』を修正」とした。

#### 4 報告事項

(1) 平成31年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業費の交付決定について

事務局から資料9により説明があった。

(2) 会計監査人の選定について

事務局から資料10により説明があった。

(3) 役付教職員について

事務局から資料11により説明があった。

(4) 平成30年度卒業・修了生の進路状況について

事務局から資料12-1~3により説明があった。

(5) 平成30年度国家試験合格状況について

事務局から資料13により説明があった。

(6) 平成31年度入試及び入学状況について

事務局から資料14-1~3により説明があった。

(7) 文部科学省委託事業「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」の実施について

議長から資料15により説明があった。

(8) 日本財団助成金事業「聴覚障害者のためのキャリアサポートセンターの設置」の交付決定について

事務局から資料16により説明があった。

以上